

団体名： 豊橋商工会議所

| 事業名         | 事業概要（背景・目的）  | 事業実績   | 主たる対象者                  | 事業評価   |               |               |                                |             |               |   |           |             |           | 今後の展開・改善点等         | 備考       |         |              |              |   |
|-------------|--|--|-------------------------|--|---------------|---------------|--------------------------------|-------------|---------------|---|-----------|-------------|-----------|--------------------|----------|---------|--------------|--------------|---|
|             |  |  |                         | 目標①  |               |               | 目標②                            |             |               | 得られた効果  |           | A B C D評価   |           |                    |          |         |              |              |   |
|             |  |  |                         | 指標   | 実績数値          | 達成度           | 指標                             | 実績数値        | 達成度           | 総合評価  | 事業実施評価    | 自己評価        | 調査結果      |                    |          | 満足度     | 補足           | 目標①          | 目標②   |
| 巡回・窓口相談指導事業 | 小規模事業者の金融、経理、税務、及び雇用対策等に関する経営諸問題について相談を受け、商工会議所を始め、国、県、市の各種制度の積極的な利用を促すことで、経営改善の一助となることを目的に実施する。                                       | 巡回・窓口指導延件数：1,632件<br>巡回・窓口実企業数：888件<br>課題解決提案件数：128件<br>経営革新承認件数：1件  | 小規模事業者                  | 指標<br>巡回窓口指導延件数<br>(達成度 113.3%)                | 実績数値<br>1,632 | 達成度<br>113.3% | 指標<br>課題解決提案件数<br>(達成度 106.7%) | 実績数値<br>128 | 達成度<br>106.7% | 得られた効果<br>経営指導員による巡回・窓口相談指導の推進、小規模事業者へ、商工会議所、国、県、市の金融、雇用、補助金等を中心とした各種施策普及を図ることで、経営支援を行うことができた。<br>指導件数は目標数値+192件となり、昨年度から微増。巡回の強化や補助金申請数の増加が起因している。 | 総合評価<br>A | 事業実施評価<br>A | 自己評価<br>A | 調査結果<br>事業者への<br>A | 満足度<br>A | 補足<br>A | 目標①<br>現行どおり | 目標②<br>現行どおり | 次年度も引き続き小規模事業者の経営課題解決のため、巡回・窓口相談指導対応をしていく。窓口支援と同時に巡回の件数を増やし、会議所の利用促進を図る必要がある。また課題解決につながるように伴走支援を強化する。 |
| 記帳継続指導      | 管内個人小規模事業者の自主記帳の促進を図ることを目的として、日常の記帳から決算・税務申告に至るまで記帳実務の習得に向けて取り組んでいる。また、決算時には税理士による記帳専門指導を行い、適正な決算書作成に向けて指導する。                          | 指導対象事業所数 6件<br>指導日数 25日<br>指導回数 65回  | 小規模事業者                  | 指標<br>指導対象事業所数<br>(達成度 60.0%)                  | 実績数値<br>6     | 達成度<br>60.0%  | 指標<br>(達成度 %)                  | 実績数値        | 達成度<br>%      | 多様な業種の方が来所され、正しい帳簿作成や確定申告（e-Tax）の方法について指導を行うことで今後の定常的な経営への支援を図った。   | 総合評価<br>B | 事業実施評価<br>B | 自己評価<br>B | 調査結果<br>事業者への<br>C | 満足度<br>A | 補足<br>A | 目標①<br>現行どおり | 目標②<br>現行どおり | 引き続き創業者や青色申告者を中心に正しい帳簿の作成について指導をしていく。また、確定申告（主にe-Taxによる電子申告）について指導を行うとともに指導者増に向けて支援機関とも連携を図る。         |
| 講習会等        | 目まぐるしく変化する経済情勢に対応した情報提供を通じて、小規模事業者の経営革新と人材育成をサポートする。また、複雑化する経営環境に対して小規模事業者が健全かつ高度な経営が行えるよう、専門的な立場からの意見、アドバイス、指導が容易に得られる場を提供する。         | 小規模事業者向けの情報サポートと人材育成に特化した講習講演会を厳選して効率的に実施する。<br>・集団 25回 参加者総数 591人（内、小規模事業者 117人）<br>・個別 70回 参加者総数 93人（内、小規模事業者 66人） | 小規模、中小事業所の経営者、幹部、社員     | 指標<br>集団参加人数<br>(達成度 95.3%)                    | 実績数値<br>591   | 達成度<br>95.3%  | 指標<br>個別相談者数<br>(達成度 89.4%)    | 実績数値<br>93  | 達成度<br>89.4%  | 今年度は交渉力などの新たな内容に加え、管理職セミナーを二分野に分けるなどの試みを行ったが、当日欠席の14名を加えても目標の620名には届かなかった。これまで集客で効果の高かったメールだが、昨今の迷惑メールの多さもあり、十分に告知出来なかったのが要因と察せられる。                 | 総合評価<br>A | 事業実施評価<br>A | 自己評価<br>B | 調査結果<br>事業者への<br>B | 満足度<br>B | 補足<br>A | 目標①<br>上げる   | 目標②<br>上げる   | 次年度は、原価計算や人手不足解消、採用担当者向けなど新たな内容を取り入れ、また開催数も増やして開催を予定。但し告知方法については、新たな方法を検討する必要がある。                     |
| 青年部         | 若手経営者、後継者育成のための組織。会員相互の啓発と企業の持続的発展、商工会議所の事業活動の活性化及び地域産業・経済の発展のため、提言、意見書を含めて各種事業を行う。ええじゃないか、協働、交流、拡大、研鑽、創造、広報渉外、国際、新入会員委員会を設置し各事業を実施する。 | 総会2回、役員会12回、正副会長会議12回、委員会及び事業（ええじゃないか、協働、交流、拡大、研鑽、創造、広報渉外、国際、新入会員委員会）107回、合計133回開催。                                  | 小規模事業者及び中小企業            | 指標<br>総会・役員会・正副会長会議・委員会及び事業の開催<br>(達成度 100.0%) | 実績数値<br>133   | 達成度<br>100.0% | 指標<br>(達成度 %)                  | 実績数値        | 達成度<br>%      | 今年度も拡大委員会を中心にメンバー増強を図り、58名の新入会員を迎えた。合計で208名の会員となったが、今後は新入会員への教育やフォロー体制を整えていく必要がある。また、渉外交流として他団体や他市の青年部との交流を行い、人脈形成による資質向上を図ることが出来た。                 | 総合評価<br>A | 事業実施評価<br>A | 自己評価<br>A | 調査結果<br>事業者への<br>A | 満足度<br>A | 補足<br>A | 目標①<br>現行どおり | 目標②<br>現行どおり | 令和8年度は7つの委員会を設置し30周年に掲げた中期ビジョンの集大成を迎える。そして35周年となる令和8年度でOBや他単会などを巻き込みお祝いをし、40周年に向けた中期ビジョンの策定を実施する。     |
| 女性会         | 主に小規模事業者・中小企業である女性経営者および共同経営者のスキルアップを図ることにより、経営力向上に繋がる可能性があり、事業活性化を図る。   | 1. 役員会12回<br>2. 総会（1回・臨時総会1回）計2回<br>3. 月例会3回<br>4. 三河商工会議所女性会サミット1回（持ち回り開催）<br>4. その他（関係団体諸会合及び各種行事等）                | 主に小規模事業者・中小企業者または共同経営者。 | 指標<br>役員会・総会・月例会等開催<br>(達成度 105.9%)            | 実績数値<br>18    | 達成度<br>105.9% | 指標<br>(達成度 %)                  | 実績数値        | 達成度<br>%      | 例会等を通じて、それぞれの事業面において活かしていくノウハウを得られたことで、事業活性化に繋がった。このほか、三河商工会議所女性会サミットを主催し、他会会員との交流や情報交換を図った。  | 総合評価<br>A | 事業実施評価<br>A | 自己評価<br>A | 調査結果<br>事業者への<br>A | 満足度<br>A | 補足<br>A | 目標①<br>現行どおり | 目標②<br>現行どおり | 次年度は三委員会による例会に加え、会員同士の更なる交流を図るためバス旅行を開催予定。  |

団体名： 豊橋商工会議所

| 事業名                | 事業概要（背景・目的）   | 事業実績   | 主たる対象者                    | 事業評価 |                                      |      |                                |  |      |        |      |           |      | 備考   |     |            |     |     |   |
|--------------------|---|--|---------------------------|------|--------------------------------------|------|--------------------------------|--|------|--------|------|-----------|------|------|-----|------------|-----|-----|---|
|                    |   |  |                           | 目標①  |                                      |      | 目標②                            |  |      | 得られた効果 |      | A B C D評価 |      |      |     | 今後の展開・改善点等 |     |     |   |
|                    |   |  |                           | 指標   | 実績数値                                 | 達成度  | 指標                             | 実績数値   | 達成度  | 総合評価   | 実施評価 | 自己評価      | 調査結果 |      | 満足度 | 補足         | 目標① | 目標② |   |
| 調査・広報事業            | 市内の景気動向や地域の商工業者の景況を把握・分析し、各種媒体等での公表やローアツプという位置づけを行い、事業計画や行動計画の策定・経営指導員による二人三脚で支援を実施する。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊橋市景気動向調査（4回：回収率47%）</li> <li>・中小企業景況調査（4回：回収率57%）</li> <li>・商工会議所L0B0調査（12回）</li> <li>・テストマーケティング（0回）</li> </ul> 今年度は活用機会がなく開催なし。<br>・産学・産産連携による技術マッチング事業（4者）   | 中小企業<br>小規模事業者            | 指標   | 景気動向調査調査票回収率<br>(達成度 94.0 %)         | 指標   | 景況調査調査票回収率<br>(達成度 81.4 %)     | 地域中小企業の景況感を全業種に亘って網羅的に調査し、整理分析を行うことで、中小企業の経営環境や抱えている課題を把握することができた。また、原材料価格高騰や採用難・人手不足がいかに地域経済に影響を与えたか可視化することができ、優先的に取り組むべき課題を把握することができた。 | 総合評価 | A      | 実施評価 | B         | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 補足         | 目標① | 目標② | ハガキによる回答に加え、本年度も引き続きGoogleフォームによる回答も受け付けたところ、お寄せいただけただけのコメント数が増加した。引き続き原材料・エネルギー価格高騰や人手不足等、地域中小企業が抱える課題の集約に努めていく。 |
|                    |   |  |                           | 目標数値 | 50%                                  | 実績数値 | 47%                            |  |      |        |      | 目標数値      | 70%  | 実績数値 | 57% | B          | A   | A   |   |
| 事業計画策定支援           | 企業のライフステージに応じたセミナーの実施、支援を実施。事業者との相談や面談の中で、小規模事業者とともに事業計画策定を実施する。経営革新・経営改善支援企業成長・経営安定支援創業・起業支援事業承継・M&A支援   | 計画策定支援においては、昨年度に引き続き小規模事業者・中小企業向け補助金制度への申請ニーズの影響もあり、計画書策定支援の相談が増加し目標値を上回る結果となった。また事業計画策定において重要な要素のひとつとなる「経営革新」をテーマに下記2本のセミナーを行った。<br>①「決算書の作り方とお金のブロックバズ講座」（日時：令和7年6月3日10時～16時、講師：株プロカレント 横山博昭氏、参加者：21名）<br>②「ロジカルシンキング研修」（日時：令和7年10月16日10時～16時、講師：株インソース 平野清 氏、参加者：13名） | 市内<br>小規模事業者              | 指標   | 事業計画策定支援<br>(達成度 224.0 %)            | 指標   | (達成度 %)                        | 小規模事業者は、日々の営業に追われ、自社の中・長期的なビジョンが欠落しがちであるが、伴走型で行う計画作成支援は、自社を見直す機会、また未経験者にとっては国等の補助金を活用する機会にもつながっている。                                      | 総合評価 | A      | 実施評価 | A         | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 補足         | 目標① | 目標② | 創業や事業承継に係る策定支援が増えてきており更なる充実を図る。   |
|                    |   |  |                           | 目標数値 | 100                                  | 実績数値 | 224                            |  |      |        |      | 目標数値      |      | 実績数値 |     | A          | A   | A   |   |
| 事業計画実施支援           | 事業計画の策定を支援した事業者に対し伴走型フォローアップという位置づけを行い、事業計画や行動計画の実行、経営指導員による二人三脚で支援を実施する。   | 計画策定支援後、事業者に対して、適宜連絡をとり、計画の進捗等について確認するとともに、プレスリリースや専門家派遣など具体的な実行支援も行った。  | 事業計画策定支援した事業者             | 指標   | 事業計画策定事業者へのフォローアップ回数<br>(達成度 81.2 %) | 指標   | (達成度 %)                        | 事業計画策定支援先については適宜進捗状況や情報交換を行い目標達成に向けた支援を実施した。   | 総合評価 | A      | 実施評価 | A         | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 補足         | 目標① | 目標② | 計画策定と合わせてフォローアップを行うことは、計画の進捗確認や見直しにつながり、重要であるため、継続して行う。   |
|                    |   |  |                           | 目標数値 | 170                                  | 実績数値 | 138                            |  |      |        |      | 目標数値      |      | 実績数値 |     | B          | A   | A   |   |
| 情報交換・商談会           | 新たな取引先や販路・協力先の拡大・共同開発などに繋げるビジネスマッチングの場を創出することにより、事業所の活性化と地域の振興を図る。  | <地域の絆情報交換・商談会><br>■令和7年2月17日・18日<br>■参加申込み 事業所数270。<br><アライアンス・パートナー><br>■令和7年7月8日～10日<br>■742社参加、延べ1,889商談<br><地域商談会（三河知多）><br>■令和8年2月5日（対面）<br>■令和8年2月16～20日（オンライン）<br>*豊橋からは1社対面で参加   | 小規模事業者                    | 指標   | 地域の絆商談会参加申込事業所数<br>(達成度 108.0 %)     | 指標   | とよはしbizネット参加企業数<br>(達成度 0.0 %) | 地域内外の事業所に対して幅広くPRを行ったことにより、前回を上回る申込・参加者数を記録、過去最高を更新できた。特にものづくり関係や食品卸のバイヤー数増が目立った。ただ、商談数については直前・当日のキャンセルや欠席等が重なり、445件で前回並みとなってしまった。       | 総合評価 | A      | 実施評価 | A         | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 補足         | 目標① | 目標② | 次回は申込・参加者数について前回を上回ることを目指すと同時に、商談数を増やすため、一部のバイヤーの商談希望枠を拡大するなどの取り組みを検討する。  |
|                    |   |  |                           | 目標数値 | 250                                  | 実績数値 | 270                            |  |      |        |      | 目標数値      | 20   | 実績数値 | 0   | C          | A   | A   |   |
| プレスリリース発信支援・販促支援事業 | 企業の販売促進力の強化を図るため、メディアへの露出を戦略的に行い記事掲載される確率を向上させ、世間に自社商品・サービスの認知度を高めることで、販路開拓を図る。チラシ・DM等販促物作成支援HP作成等IT関連支援  | のべ45社のプレスリリースを支援した。  | 市内小規模事業者等                 | 指標   | プレスリリース利用企業数<br>(達成度 225.0 %)        | 指標   | (達成度 %)                        | のべ45社のうち、25社がメディアに取り上げられたことにより、認知度を高めることができた。  | 総合評価 | A      | 実施評価 | A         | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 補足         | 目標① | 目標② | メディア担当者に「刺さる」文書を意識し、サポートの質を高めていく。   |
|                    |   |  |                           | 目標数値 | 20                                   | 実績数値 | 45                             |  |      |        |      | 目標数値      |      | 実績数値 |     | A          | A   | A   |   |
| 雇用促進事業             | <学生就職情報センター> 大学生等の新卒予定者と地元優良企業の出会いの場をつくる。<br><無料職業紹介所> 中途採用を望む求人企業へ再就職・転職希望の求職者を斡旋。雇用と仕事探しの両面を支援する。<br><ビジネスパーク> 中学生・高校生に地元企業を知ってもらうことにより、地元就職する意欲を高める。 | <学生就職情報センター> 合同企業説明会等の開催（4/17、6/14、12/6、2/10に実施）参加企業数214社<br><無料職業相談所> 紹介数66件、採用者数20件<br><ビジネスパーク> 地元企業よりボランティア講師を募集し、中学校・高校へ派遣した。開催回数2回   | 人材を確保したい小規模事業者をはじめとする会員企業 | 指標   | 合同企業説明会参加企業数<br>(達成度 71.3 %)         | 指標   | ビジネスパーク開催回数<br>(達成度 100.0 %)   | 小規模事業者へ人材採用機会を提供し、雇用の確保と経営の安定の一助となった。  | 総合評価 | A      | 実施評価 | B         | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | 補足         | 目標① | 目標② | 運営体制の変更に伴い、合同企業説明会の実施回数を減らしたため、目標数は前年度より下げている。  |
|                    |   |  |                           | 目標数値 | 300                                  | 実績数値 | 214                            |  |      |        |      | 目標数値      | 2    | 実績数値 | 2   | B          | A   | A   |   |

団体名： 豊橋商工会議所

| 事業名        | 事業概要（背景・目的）  | 事業実績  | 主たる対象者                        | 事業評価  |  |       |      |                               |      |   |      |                             |                     | 備考    |            |       |       |       |  |       |
|------------|--|---|-------------------------------|-------|--|-------|------|-------------------------------|------|---|------|-----------------------------|---------------------|-------|------------|-------|-------|-------|--|-------|
|            |  |   |                               | 目標①   |  | 目標②   |      | 得られた効果                        |      | A B C D 評価  |      |                             |                     |       | 今後の展開・改善点等 |       |       |       |  |       |
|            |  |   |                               | 指標    | 実績                                     | 指標    | 実績   | 満足度                           | 補足   | 目標①   | 目標②  | 引き続き、質の高い観光コンテンツとして磨き上げを行う。 |                     |       |            |       |       |       |  |       |
| 炎の祭典事業     | 豊橋炎の祭典の開催を通して、全国に向けた情報発信による当地域の知名度向上を図るとともに、旅行社、バス会社等を通じてツアー商品を造成していただき観光客の誘致増強に取り組むことをもって地域経済活性化を図る。                        | 11月にイベントを開催し、3,415人が来場。観光バス54台、市外客率89%。   | 一般市民、市外観光客                    | 指標    | ツアー観光客数<br>(達成度 85.4 %)                |       | 指標   | (達成度 %)                       |      | お客様の約89%が市外からの来場となり、宿泊や飲食での消費活動による経済効果に繋がった。  | 総合評価 | A                           | 実施<br>評価<br>の<br>結果 | 自己評価  | 満足度        | 補足    | 目標①   | 目標②   | 引き続き、質の高い観光コンテンツとして磨き上げを行う。  |       |
|            |  |   |                               | 目標数値  | 4000                                   | 実績数値  | 3415 | 目標数値                          | 実績数値 |   |      |                             |                     | A     | A          | 現行どおり | 実施方法① | 実施方法② |  |       |
|            |  |   |                               | 目標達成度 | A                                      | 目標達成度 | B    | 必要性                           | A    |   |      |                             |                     | 現行どおり |            |       |       |       |  |       |
| ものづくり博覧会事業 | 昭和59年より、名称変更をしながら、隔年にて地元のものづくり技術の強さや魅力を「発信」し、次世代の若者たちに「ものづくりの楽しさ」を知ってもらうことを目的に開催している。  | 隔年開催のため、今年度は企画・準備の年となる。ものづくり博覧会委員会を3回開催し、企画・準備を行った。<br>【第1回】令和7年9月16日(火) 15:00~17:30<br>【第2回】令和7年12月10日(水) 15:30~17:30<br>【第3回】令和8年3月10日(火) 15:30~17:00                     | 東三河地域のものづくり企業（小規模事業者を含む）（申込制） | 指標    | ものづくり博覧会委員会開催回数<br>(達成度 150.0 %)       |       | 指標   | (達成度 %)                       |      | 年々、地域内・外への周知が高まっており、次世代若者に向けて地元のものづくり企業にとって絶好の情報発信の機会となった。  | 総合評価 | A                           | 実施<br>評価<br>の<br>結果 | 自己評価  | 満足度        | 補足    | 目標①   | 目標②   | 次年度開催に向けて準備・企画を進め、地域のものづくり人材の確保・育成を図ることができている事業展開を行う。                                    |       |
|            |  |   |                               | 目標数値  | 2                                      | 実績数値  | 3    | 目標数値                          | 実績数値 |   |      |                             |                     | A     | A          | 現行どおり | 実施方法① | 実施方法② |  |       |
|            |  |   |                               | 目標達成度 | A                                      | 目標達成度 | A    | 必要性                           | A    |   |      |                             |                     | 現行どおり |            |       |       |       |  |       |
| 地域振興祭事業    | 『ええじゃないか豊橋』を中心とした演出をし、特色あるまつりとして多くの来場者を動員することにより商店街をはじめとした中心市街地の活性化を図る。  | 市内商店を巡る回遊イベントの実施や、まちなかのパレード企画、フィナーレの中核を担い、市内の賑わいに貢献した。  | 中小・小規模事業者                     | 指標    | 豊橋まつり振興会の会議への役員参画（回数）<br>(達成度 100.0 %) |       | 指標   | (達成度 %)                       |      | イベントへの参加による地域貢献。  | 総合評価 | A                           | 実施<br>評価<br>の<br>結果 | 自己評価  | 満足度        | 補足    | 目標①   | 目標②   | 豊橋市と協調して地域振興事業を推進していく。   |       |
|            |  |   |                               | 目標数値  | 2                                      | 実績数値  | 2    | 目標数値                          | 実績数値 |   |      |                             |                     | A     | A          | 現行どおり | 実施方法① | 実施方法② |  |       |
|            |  |   |                               | 目標達成度 | A                                      | 目標達成度 | A    | 必要性                           | A    |   |      |                             |                     | 現行どおり |            |       |       |       |  |       |
| 商店街・街づくり事業 | 地域商店街は、単独で活動する事が難しく商店街が複数連携する事業、地域の大型商業施設との情報交換及び連携事業により商店街振興を図る。<br>中心市街地商店街の商業機能衰退を、まちづくり会社へ事業支援を行うことで民間活力による事業の推進を図る。     | ①イルミネーションフェスティバル（4団体）<br>②豊橋商業活動懇話会の開催<br>③まちづくり会社豊橋まちなか活性化センターへ事業支援を行い、まちなかイベントを21回開催<br>④空き店舗対策事業などの活性化事業へ参画（3件）  | 商店街、小規模事業者、中心市街地に立地する事業所      | 指標    | まちなかイベント開催回数<br>(達成度 105.0 %)          |       | 指標   | 空き店舗活用事業実施店舗数<br>(達成度 75.0 %) |      | イルミネーションフェスティバルやまちなかイベントの開催により、中心市街地の賑わいに繋がった。空き店舗対策事業では、魅力ある店舗を空き物件に積極的に入居していただき、中心市街地の賑わいに貢献した。 | 総合評価 | A                           | 実施<br>評価<br>の<br>結果 | 自己評価  | 満足度        | 補足    | 目標①   | 目標②   | まちづくり会社との連携による「まちづくり」と空き店舗対策事業を活用した事業所支援をはじめとする「商業支援」の両輪で事業展開を行う。                        |       |
|            |  |   |                               | 目標数値  | 20                                     | 実績数値  | 21   | 目標数値                          | 4    |   |      |                             |                     | 実績数値  | 3          | A     | A     | 現行どおり |  | 現行どおり |
|            |  |   |                               | 目標達成度 | A                                      | 目標達成度 | B    | 必要性                           | A    |   |      |                             |                     | 現行どおり | 現行どおり      |       |       |       |  |       |
| 地域産業活性化事業  | 豊橋・豊川・蒲郡商工会議所および東三河地区の商工会、㈱サイエンス・クリエイト、豊橋技術科学大学等と組織し、地域内外の支援、連携機関との連携、協働事業の実施等により、管内のものづくり企業の育成強化を図り、新産業・新事業創出に繋がる支援活動を展開する。 | 産業創出やマッチングを促すための顕彰制度や技術相談事業、またものづくり人材の育成のための、MOT講座等を開催した。一方で、ハイヤー型の商談会「三連商談 新技術・新工法展示会」はハイヤー選定が不調に終わり、未実施となった。（実績：MOT講座基調講演、ものづくり大賞（経済フォーラム 交流会）、イノベーションミートアップ、スタートアップセミナー） | 東三河の商工会議所管内のものづくり企業」          | 指標    | セミナー、交流会、マッチング等の回数<br>(達成度 100.0 %)    |       | 指標   | (達成度 %)                       |      | MOT講座では地元企業の見学・事例発表により、技術経営を学ぶ機会となった。また技術相談・コーディネーターによる企業訪問により、マッチング機会が増加した。                      | 総合評価 | A                           | 実施<br>評価<br>の<br>結果 | 自己評価  | 満足度        | 補足    | 目標①   | 目標②   | 次年度は、MOT講座、技術商談会事業が終了するが、新産業や新事業創出の地域としての玉だしやものづくり人材確保に向けた取り組みを強化し、企業力と地域産業力の向上、発展につなげる。 |       |
|            |  |   |                               | 目標数値  | 4                                      | 実績数値  | 4    | 目標数値                          | 実績数値 |   |      |                             |                     | A     | A          | 下げる   | 実施方法① | 実施方法② |  |       |
|            |  |   |                               | 目標達成度 | A                                      | 目標達成度 | A    | 必要性                           | A    |   |      |                             |                     | 現行どおり |            |       |       |       |  |       |
| エコカー事業     | 次世代を担う子供たちを対象に環境にやさしい技術、取り組みを“ものづくり”を通して学ぶ機会を提供することにより、将来に向けた人材育成に加え地球環境活動の一助となることを目的として事業を展開する。                             | 1. 第23回高等学校エコカーレース総合大会の実施<br>日時 令和7年11月8日（土）<br>参加台数 32台<br>2. 委員会・ワーキング 2回   | 将来ものづくりをめざす高校生、小中学生           | 指標    | 委員会・ワーキング開催回数<br>(達成度 100.0 %)         |       | 指標   | (達成度 %)                       |      | 昨年より参加校数、台数を増加させ開催した。併催イベントではクラフトカー製作教室や少年少女発明クラブ作品展示、燃料電池車展示を実施した。                               | 総合評価 | A                           | 実施<br>評価<br>の<br>結果 | 自己評価  | 満足度        | 補足    | 目標①   | 目標②   | 豊橋市および運営委員会の判断により、一定の役割を終えた事業との認識により、次年度は、廃止となった。  |       |
|            |  |   |                               | 目標数値  | 2                                      | 実績数値  | 2    | 目標数値                          | 実績数値 |   |      |                             |                     | A     | B          | 廃止    | 実施方法① | 実施方法② |  |       |
|            |  |   |                               | 目標達成度 | A                                      | 目標達成度 | B    | 必要性                           | A    |   |      |                             |                     | 廃止    |            |       |       |       |  |       |
| BCP事業      | 災害（地震、水害、台風など）に遭遇した際の緊急時における対策について、事業の早期復旧・継続のための準備や計画を中心に検討しておくことが大切であり、豊橋市やNPO団体等と連携してBCPに関するセミナー及び防災フェア等を通して普及を行う。        | 1. 南海トラフ地震臨時情報セミナー1回<br>2. 第21回防災フェア1回  | 小規模事業者・中小企業                   | 指標    | セミナーおよび防災フェアの開催<br>(達成度 100.0 %)       |       | 指標   | (達成度 %)                       |      | セミナーでは能登半島地震をテーマに取り上げながらディスカッション形式も取り入れて開催した。防災フェアにおいては、様々なテーマを取り扱うことでBCPへの関心を高めた。                | 総合評価 | A                           | 実施<br>評価<br>の<br>結果 | 自己評価  | 満足度        | 補足    | 目標①   | 目標②   | 今後もタイムリーな内容でセミナー及び防災フェアを開催していく。また、専門家派遣等も活用しながら企業のBCPの意識を醸成する。                           |       |
|            |  |   |                               | 目標数値  | 2                                      | 実績数値  | 2    | 目標数値                          | 実績数値 |   |      |                             |                     | A     | A          | 現行どおり | 実施方法① | 実施方法② |  |       |
|            |  |   |                               | 目標達成度 | A                                      | 目標達成度 | A    | 必要性                           | A    |   |      |                             |                     | 現行どおり |            |       |       |       |  |       |

団体名： 豊橋商工会議所

| 事業名       | 事業概要（背景・目的）   | 事業実績   | 主たる対象者  | 事業評価 |                          |     |     |          |        |   |      |                     |                         |                         | 備考  |                      |    |                       |                       |   |
|-----------|---|--|---|------|--------------------------|-----|-----|----------|--------|---|------|---------------------|-------------------------|-------------------------|---|----------------------|----|-----------------------|-----------------------|---|
|           |   |  |   | 目標①  |                          |     | 目標② |          |        | 得られた効果  |      | A B C D評価           |                         |                         |   | 今後の展開・改善点等           |    |                       |                       |   |
|           |   |  |   | 指標   | 簿記検定実受験者数<br>(達成度 78.7%) |     | 指標  | (達成度 %)  |        | 総合評価  | A    | 実施<br>評価<br>の<br>結果 | 自己評価<br>B<br>目標達成度<br>B | 調査結果<br>への<br>結果        |   | 満足度<br>A<br>必要性<br>A | 補足 | 目標①                   | 目標②                   | 引き続き人材育成を図るべく継続実施する。  |
| 人材育成事業    | 事業主、従業員のスキルアップのため、日本商工会議所、東京商工会議所主催の検定試験を実施する。  | 日本商工会議所、東京商工会議所主催の検定試験の実施（内、簿記検定試験受験者数590人）  | 小規模、中小事業所の従業員、幹部社員、経営者                                    | 750  | 実績<br>数値                 | 590 | 200 | 実績<br>数値 | 185    |   |      |                     |                         |                         | インターネット受験の普及に伴い、前年度に引き続き会場での簿記検定受験者数が減少した。しかし、簿記検定への関心は依然として高く、試験の提供を通じて人材のスキルアップに貢献することができた。 |                      |    | 総合評価                  | A                     |   |
| 福利厚生事業    | 小規模事業者は、福利厚生や不測の事態が起こったときの備えが不十分で、不安定な経営を余儀なくされている場合が多い。そこで、共済・保険への加入促進を図るとともに労働安全衛生規則により義務付けられている定期健康診断を実施することによって、経営の安定に加え、事業主をはじめ、そこで働く従業員が、安心して働ける職場環境づくりに寄与することを目的とする。 | 生命共済、特定退職金共済制度、ビジネス総合保険、業務災害補償等、各種共済・保険の加入促進と定期健康診断事業を実施。共済・保険加入事業所数209社定期健康診断受診者数185人   | 小規模事業者・中小企業   | 150  | 実績<br>数値                 | 209 | 200 | 実績<br>数値 | 185    | 小規模事業者の福利厚生を充実させ、事業者と従業員の健康状態を把握することで、生活習慣病の予防や安定した事業活動の維持に寄与した。  | 総合評価 | A                   | 実施<br>評価<br>の<br>結果     | 自己評価<br>B<br>目標達成度<br>A | 調査結果<br>への<br>結果  | 満足度<br>A<br>必要性<br>A | 補足 | 目標①<br>上げる<br>実施方法①   | 目標②<br>現行どおり<br>実施方法② | 引き続き共済保険制度の加入促進及び健康診断を実施し小規模事業者における福利厚生の充実を図る。次年度の目標は生命共済、特定退職金共済への新規加入者数に変更する。 |
| 労働保険事業    | 労働保険（労災・雇用保険）の加入手続をはじめとした各種事務処理は、中小企業の事業主に負担になることが少なくない。そのため事業主に代わって各種届出等労働保険の事務を代行し、事務負担の軽減を図るとともに労働保険適用の加入促進を行う。  | 労働保険事務新規委託件数29件（保険関係ごとの合計）   | 常時使用する労働者数300人以下（金融業・保険業・不動産業・小売業は50人以下、卸売業・サービス業は100人以下） | 30   | 実績<br>数値                 | 29  |     | 実績<br>数値 |        | 雇用保険の加入・喪失手続きや保険料申告事務を代行することにより事業主の事務負担を軽減でき、雇用・労務をはじめとした労働保険についての各種相談にも対応できた。保険料引落し不能事業者へは粘り強く連絡することによって保険料の徴取につながった。  | 総合評価 | A                   | 実施<br>評価<br>の<br>結果     | 自己評価<br>A<br>目標達成度<br>B | 調査結果<br>への<br>結果  | 満足度<br>A<br>必要性<br>A | 補足 | 目標①<br>現行どおり<br>実施方法① | 目標②<br>実施方法②<br>実施方法② | 引き続き、新規委託事業所の適用促進を図るとともに、委託された事業主の事務負担軽減にも対応していく。                               |
| 産業団体等指導事業 | 豊橋市を中心に、主として東三河の市並びに町に所在する事業所を以って組織し、会員の資質向上のための勉強会並びに経済的諸条件の向上を図ると共に、産業の振興に寄与する。   | 豊橋鉄工会で以下事業を行った。<br>①総会（1回）<br>②講演会（1回）<br>③優良従業員表彰式（1回）<br>④野球大会（1回）<br>⑤見学会（1回）<br>⑥正副、役員会、懇談会（3回）  | 市内の中小企業者、小規模事業者   | 8    | 実績<br>数値                 | 8   |     | 実績<br>数値 |        | 優良従業員表彰は、単独企業ではなかなか効果が見えにくい、共同で開催し、業界で表彰することで、定着率や従業員のモチベーションのアップにつながっている。  | 総合評価 | A                   | 実施<br>評価<br>の<br>結果     | 自己評価<br>A<br>目標達成度<br>A | 調査結果<br>への<br>結果  | 満足度<br>A<br>必要性<br>A | 補足 | 目標①<br>現行どおり<br>実施方法① | 目標②<br>実施方法②<br>実施方法② | 交流事業や親睦事業などを実施することで地域活性化が図れるよう展開していく。他地域の業界との交流も積極的に展開していく。                     |
| 若手後継者育成事業 | 「若手経済人」たる会員一人ひとりの成長により、地域経済の発展に寄与することができる人材育成、意識の醸成、経営者の資質向上を図る事業を実施すること。令和7年度の事業は青年経済人として国際的な視野を広げ生活やビジネスに役立てる能力を培う為に、国際リテラシーを養う事業を開催。                                     | ①GLOBAL SUMMIT TOYOHASHI 2026<br>日時：2026年1月21日（水）15時30分～19時10分<br>場所：種の国とよはし芸術劇場 PLAT主ホール<br>講師：第1部 日本商工会議所青年部グローバルネットワーク委員会 本多電子株式会社 輸出管理室 室長 横田佳直 氏<br>第2部 井川 意高 氏 竹田 恒泰 氏<br>内容：自国と海外の現状社会を見つめ直し「国際リテラシー」を育むきっかけづくりとなる事業<br>自国の歴史・政治・経済を学び改めて現状に置かれた国際社会での日本の立ち位置を知り、更には海外の経済・治安・風土を知ることによって国際リテラシーを育みます。<br>参加者：721名 | 小規模事業者及び中小企業  | 100  | 実績<br>数値                 | 721 | 80% | 実績<br>数値 | 100.0% | 参加者アンケートの結果では国際社会に対する考えや視点に関して8割を超える方が深まったと答え、今後のビジネスに対して役立つかという設問においては9割の方が役立つと回答した。青年経済人として地域の継続的発展に寄与するための政策提言の足掛かりとなる事業を開催するとともに、活気あふれる地域を目指すための人材育成や意識の醸成に繋げることができた。 | 総合評価 | A                   | 実施<br>評価<br>の<br>結果     | 自己評価<br>A<br>目標達成度<br>A | 調査結果<br>への<br>結果  | 満足度<br>A<br>必要性<br>A | 補足 | 目標①<br>現行どおり<br>実施方法① | 目標②<br>実施方法②<br>実施方法② | 今後も継続して若手経営者の資質向上や人材育成、地域経済の発展を図る事業を実施していく。                                     |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。